

クローバーミニ織りで織る タッセル飾りのミニタペストリー

※クローバーミニ織り、タッセルメーカーの使い方については、商品付属の説明書をご覧ください。

<作り方>

- ①たて糸(合太程度のコットン素材の手編み糸・青)を張ります。
たて糸の張り方は商品付属の説明書の「角型モチーフ」20羽(27本)と同じです。
- ②組織図の通りに織っていきます。※組織図は2ページ目にあります。
- ③タッセルを作ります。タッセルメーカー<スモール>で5cmのタッセルを7個、
タッセルメーカー<ラージ>で10cmのタッセルを8個作ります。
タッセルの頭は、下の画像のように中心を結んだ糸を下げひもとして残して作ります。



デザイン:パフェプロジェクト東京 山本エリコ
出来上がりサイズ:タテ約23cm×ヨコ約13cm
(木の棒と吊り下げひもは含みません)

<使用道具>

クローバーミニ織り
タッセルメーカー<スモール><ラージ>
カットワークはさみ115
クローバーボンド手芸用

<材料>

たて糸

合太程度のコットン素材の手編み糸 青 4.2m

よこ糸

合太程度のコットン素材の手編み糸 青 約1.5m

並太毛糸 白 約9m

合太程度の紙素材の手編み糸 グレー 約2m

クローバー「ルネッタ」(超極太毛糸)
60-506ベージュ 約1m

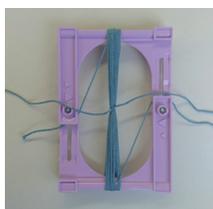
パフウール 72-895ホワイト 約1g

72-851オールドブルー 約1g

タッセル

合太程度のコットン素材の手編み糸 青 約80m

たこ糸などの丈夫な糸 約1.5m



タッセルと同じ糸で
中心を結ぶ



中心を結んだ糸から半分折り、
首部分に糸を巻いて頭を作る



織り地の表側から下げひもを
通し、裏側で結ぶ



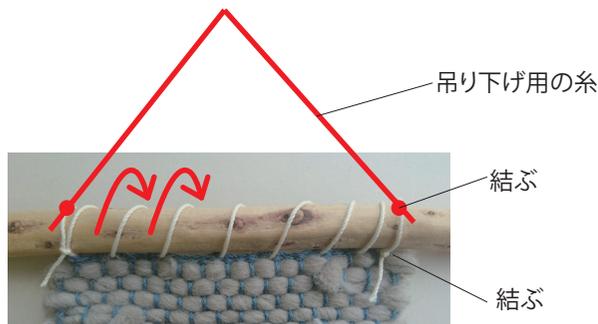
織り地(裏)

結び目にはボンドを付け、
糸端は短くカット

- ④組織図を参考に、指定の位置にタッセルを結び付けます。
結び目にボンドを付けて糸端は5~8mm程度残してカットします。

- ⑤木の棒に織り地を吊るします。

織り針もしくはとじ針を使って、織り地と木の棒を巻きかがりで
縫い合わせるように糸を通し、糸端は木の棒の端にかかっている糸に結びます。
吊り下げ用の糸を木の棒の両端の糸に結んで完成です。



吊り下げ用の糸

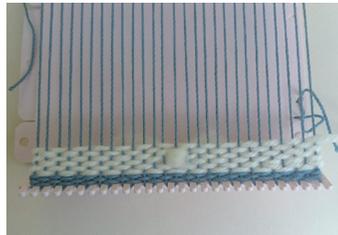
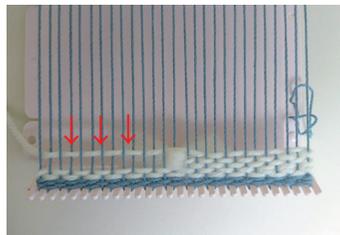
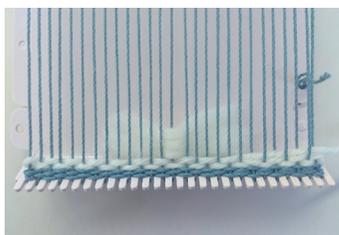
結ぶ

結ぶ

【a～f:材料詳細と織る際のポイント】

- a: 合太程度のコットン素材の手編み糸 青 →1本取りで平織りします。
- b: 並太毛糸 白 →1本取りで平織りします。cと交互に織っていきます。
- c: パフウール 72-895ホワイト →約1cm幅に裂いて使用します。

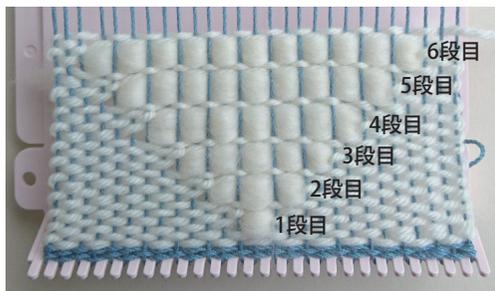
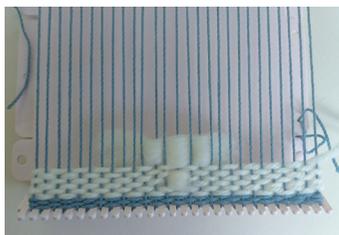
●b・cの織り方



(1)まずbで平織りを2段し、cを中央のたて糸の上に出るように配置する。cの端は織り地の裏に1～2cm程度残してカットする。

(2)bでcの右側を2段平織りし、3段目は左側まで織る。左側のbの糸は織りくしを使って下に詰める。

(3)続けて左側を2段平織りし、3段目は右側まで織る。



cの配置は、画像のように中央から左右に1マスずつ増えるイメージで、
1段目:たて糸1本分
2段目:5本分
3段目:9本分
4段目:13本分
5段目:17本分
6段目:21本分となる。

- (4)cをたて糸の中央から5本分配置する。
- (2)・(3)と同様にbで左右を織る。

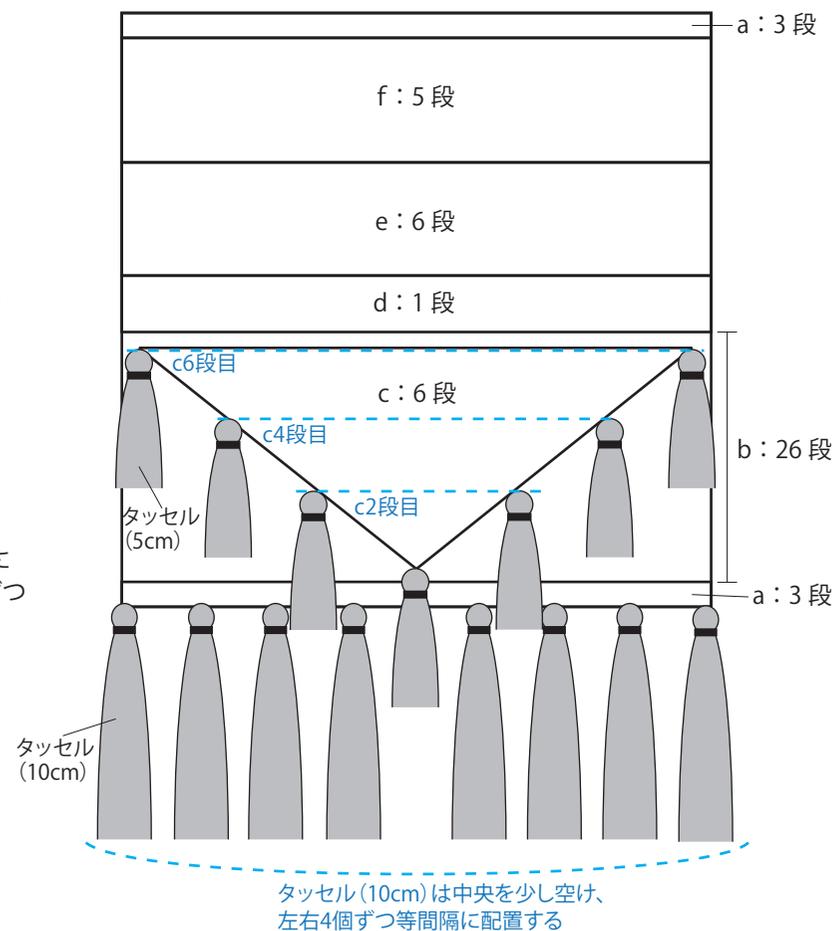
d: パフウール 72-851オールドブルー →約2cm幅に裂いて使用します。



画像のように右端からたて糸2本すくい、次の3本の上を通過してまた2本すくうを繰り返してdを通す。
dの端は1～2cm程度残してカットする。

【組織図】

※青い文字・線はタッセルの取り付け位置についてです。



- e: 合太程度の紙素材の手編み糸 グレー →2本取りで平織りします。
- f: クロバー ルネッタ 60-506ベージュ (超極太毛糸) →1本取りで平織りします。

クロバー株式会社

クロバーミニ織りで織るタッセル飾りのタペストリー 2-2